

2012年 第1回 日本スナイプ協会理事会議事録

2012年11月10日(土) 15時30分～18時30分 鳥取県境港公共マリナで理事会を開催

出席：役員・理事16名 委任状：7名(会長に委任) 合計23名 理事会成立

議長：野元会長

審議事項

① 2014年マスターズ・ワールド開催地について(臨時審議結果に基づき中国水域報告)

9月臨時審議「従来の基本的スタンスで開催できればお願いするが、それが不可能であれば開催地について再検討する」という結果に基づき、中国水域から報告があった。「広島でマスターズ・ワールド開催を検討していたが、海面が狭い、資金面に不安があり多額の赤字が出た場合に水域、県連等で赤字額を埋める手立てがない為、広島で開催する事は難しく断念する。」

協会としては、開催可能な水域(県連等)に相談、打診をして開催に向けて最大の努力をする。

② 2013年全日本スナイプ開催地について

2013 琵琶湖水域 14 北陸水域 15 北海道水域 16 四国水域 17 関西水域で決定した。

2013年は北海道開催だったが(2014に広島でマスターズ・ワールド開催をするため2013は全日本スナイプを広島で開催したい等の話が広島から北海道水域にあったため) 準備不足で、北海道はもう少し後にして欲しいという事であった。琵琶湖水域より15年も琵琶湖で全日本をやっていないので、ハーバー存続のためにも是非、全日本大会を開催させて欲しいと要望があり承認された。

北海道水域は11月の開催は出来ない為、9月までに開催したいという意見があった。全日本インカレやプレ国体等と重ならないように来年の理事会で北陸水域、北海道開水域での開催日程を決める。

2013年琵琶湖、2014年北陸開催については、本来の出場枠に加え水域枠2枠を与える。2015年以降は、また見直し次期理事会で決める。水域参加枠60も見直す時期にきているので今後検討していく。

③ 2013年全日本マスターズ・女子・ジュニア開催地について

・全日本女子は関東スナイプと同時に江ノ島で7月開催(来年3月に日にちは決定される)

・全日本マスターズは愛知県海陽で8月3～4日 or 24～25日(2月末に決定)

・全日本ジュニアは、2013ジュニアワールドに2チームを派遣するため、海陽で来年3月末までに開催できるか白石理事(ジュニア担当)が検討する。ワールド開催日から逆算すると2月 or 3月に全日本ジュニアを開催したほうが良い。どうすれば盛り上がるか、理事から今後意見をもらいたい。

協議事項

① 2014年全日本スナイプ開催予定地について(北陸から資料提出)

北陸で開催できるか協議した。和倉でインターハイも開催したので石川県連で開催することは可能であるが、予算面で赤字がでないか心配という事であった。いままで協会は開催地の赤字の負担をした事はない。人件費や参加賞などを見直し赤字がでないような大会にすればよいのではないかと。協会役員は自費で宿泊費を払い運営の手伝いをする事も可能である。大会日程は2014年11月12日～16日(仮)開催場所は七尾市和倉港と羽咋市滝港が候補地である。村山北陸水域理事が仕事で海外にいる事が多いので、石川県連と話をする人が必要。水域で村山理事と一緒に準備していく人を探す。今後、中部水域の西村理事を中心に村山理事にアドバイスや協力をしていく。

報告事項・その他

① 2012 年度会計報告及び 2013 年度予算書

前年度まで会計は 1 月～12 月末で決算書を作り、翌年 2 月に理事会で承認をもらっていたが、今年度から 11 月理事会で決算書の承認をもらえないかと野元会長から提案があった。2012 年度決算書は 1 月～10 月末で決算書を作成、承認された。2013 年度からは 2012 年 11 月 1 日～2013 年 10 月 31 日で決算する。

2013 年度予算書は計測員の更新を 100 名とした。

② 計測委員会より

クラスルールの変更調整 SCIRA メインセールのフルバテン化は行わない。

ジブセールのクロス重量が 130g/m²から 160g/m²に変更になった。理由は耐久性の向上である。

160/m²と記載されたメーカーズスタンプを押す。メーカーズスタンプは協会で作る。日本のセールメーカーに渡す。全日本スナイプ選手権大会のジブは 160/m²を使用する 2014 年から実施する。

移行期間は 1 年間（2013 年 12 月 31 日まで）

国内の学生大会等の移行期間を何年にするか、メンバーの意見、要望を吸い上げ、水域理事は 12 月末までに事務局に報告する。

計測ポイントについては今年で移行期間が終わる。来年からルールのとおり計測する。

2013 年は計測員講習会を各水域で開催する。各水域は講習日が決まり次第、百済計測委員長に連絡する。

③ 2013 年海外の大会について

- ・ジュニアワールド 9 月 14～20 日 Rio de Janeiro Brazil
- ・シニアワールド 9 月 21～29 日 Rio de Janeiro Brazil

④ 次期役員候補

- ・中部水域は、理事の若返りを図るために任期途中であるが 2013 年 1 月に西村理事から内山氏に交代。
西村理事は競技運営担当理事となる。
- ・磯部理事より、現在女子担当理事が 2 名であり女子担当は山田理事に任せて今年で退任したいと申し出があったが、任期は 2 年であり任期満了となる 2013 年 12 月末に退任する意向。
- ・栗原理事長より、理事長をして 1 年であるがスナイプ協会の事が良く分からずに色々迷惑をかけた事もあり、このまま理事長を続けて良いのか分からないという発言があった。野元会長の意向もあるだろうし、この場でこの件は議論するべきではないという意見もあり、任期満了となる 2013 年 12 月末までは、このまま理事長を続ける。

新ルールブックについて

2013-2016 ルールブックについては、前回のチームで翻訳、制作をする。印刷所も前回と同じ所にする。

原語ルールブックが SCIRA から届くのが遅いため国内で制作するのも遅くなる。SCIRA に原語ルールブックのデータをもらうことができないか事務局から問い合わせる。

ルールブックの冊数、値段は決まっていない。ルールブックの値段を安くしてほしいという要望が水域理事等からあった。値段については検討する。